



建替えられたJR松田駅舎

## 町政運営の 具体的施策を問う



質問者  
小澤 啓司 議員


本山町政2年が経過し、「人口減少対策の推進」や「おもてなし精神の向上」、「観光客誘致」、「ICT教育の導入」、「ふるさと納税制度の充実」など、町政運営の方針が見えてきた。  
下記について質問する。

① これらを具体化するため、平成28年度予算編成の重点施策は。

A

定住人口の増加を図る

回答（町長）



① 「協働と挑戦」に取り組み、町民と職員が丸となって、知恵を絞って汗をかき、人口減少を食い止め、松田町の飛躍を目指したい。

予算編成の重点施策は、  
（一） 交流人口増加策や空家対策など定住人口の増加を図る。

② JR松田駅のICカード導入やJR駅前公衆トイレの設置は。

（一） ICT教育をより広く推進し学業の向上を図る。  
（二） 高齢社会を迎え、い物困難者対策に力を注ぐ。  
（三） 沿線住民の多数から不便の声が上がっている。「御殿場線利活用推進協議会」や「神奈川県鉄道

輸送力増強促進会」を通じてJR東海に強く要望している。また、知事との懇談会や県要望をするなど多方面から要望している。  
公衆トイレは、まちづくりの観点からも重要課題だ。総合的な駅周辺整備計画の中で検討する。

## 町有財産等の管理運用 について問う



質問者  
大館 秀孝 議員

① 平成27年10月6日の議会全員協議会で、湯の沢地区の土地の寄付等について、説明を受けましたが、町有財産が増加することは結構なことと思いますが、固定資産税等がなくなることが見込まれますが、その対策等についての考え方は。

② 町営住宅の管理運用




籠場の町営住宅の建設計画地

① 平成27年10月6日の議会全員協議会で、湯の沢地区の土地の寄付等について、説明を受けましたが、町有財産が増加することは結構なことと思いますが、固定資産税等がなくなることが見込まれますが、その対策等についての考え方は。

A

「定住促進に関わる土地等の利活用基本計画」を定め取組む

回答（町長）



① この土地の利活用について、ただ宅地造成するのではなく、「雇用創出・商業施設や防災拠点などと考え、「松田の活性化」に繋げ、少しでも早く税収減を補うよう取り組みたい。町有財産の適切な維持保全と財政負担

の軽減を両立し、必要とする行政サービスの維持・向上を図り、持続可能な行政運営を行うことが必要と考える。  
② 河内住宅を除き各町営住宅の老朽化が著しく防災上からも建替え、集約化が喫緊の課題である。籠場に計画中の住宅は、民間資金、経営能力、技術力を活用するPFI方式とし（仮称）松田町定住促進に関する土地等の利活用基本方針の中で、町営住宅管理運用計画について、盛り込んでいくように考えている。



寄付等を受けた湯の沢地区の土地